

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11 人の性癖を笑うな！！
12
13
14
15
16
17

- 18 人物
- 19 陽日向 夜半（ひなた よわ）（25）
- 20 体型：165cm 101 (H cup) : 60 : 90
- 21 髮型：ロング：シャンパンカラー
- 22 田色：ルビーカラー
- 23 性格：真面目・明るい
- 24 言動：感情表現豊かで大っそい
- 25 ギャップ：おっちょこちよい
- 26 プロフィール（表設定）：真面目に明るく！-!がモットーの社会人
- 27 3年目。好奇心旺盛でアクティブな性格
- 28 だけどおっちょこちよいがたまに傷。友
- 29 達からは黙っていたらいイ女！-!とのこ
- 30 と。
- 31 プロフィール（裏設定）：自己肯定感の低い男性が好きで加虐性がある。暴力的ではなく、好きな人をめちゃくちゃにしたくなる傾向にある
- 32
- 33
- 34
- 35 先輩：夜半の上司。社内からの信頼が厚く夜半も頼りにしている。ただ、曰
- 36 頃から責務に追われプレッシャーから解放されたいと思つてゐる。
- 37
- 38 ログライン
- 39 ビジネスウーマンが副業で週末にM男デリヘル訪問したお宅がなんと会社の上司
- 40 宅だつた。

41

42

テーゼ：男性は男性らしく、女性は女性らしく

43

アンチテーゼ：男性がリードされたって良いし、女性がリードしたって良い

44

シンテーゼ：好きな人の前でなら弱いままでも良い

45

あらすじ

46

夜半は副業でM男専門デリバリー・ルスを始めたのだが、訪問した先はなんと社内の中だった。「きょ…今日キャンセルされるとまずいんです。先輩…とりあえ

47

「す中に入れてくれませんか？」

48

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

- 62
- 63 ト ラ ッ ク 1
- 64 ○先輩宅共用廊下玄関先 （夜）
- 65 エントランスオートロックなしのマンション玄関の横にインターホンがある
- 66
- 67 夜半がM男専門アリバリーヘルス嬢として先輩宅を訪問
- 68
- 69 S E :: 玄関先呼び鈴
- 70 S E :: 玄関を開ける音
- 71 (正面・中)
- 72 夜半 「（営業スマイル）（顔は見ていない）こんばんは～」
- 73 夜半 「（顔を上げながら気づく）よろしくう……って……えつ？」
- 74 夜半 「（困惑）せん…ぱい？」
- 75 夜半 「（誤魔化すように）…あつはははは…は…ほんとに先輩？」
- 76 （うん。そのようだね。）
- 77 夜半 「（慌てふためく）あばばばばばばーなんやねん！…ってか…え？ マジかあ…」
- 78 (マジかあ…帰る?)
- 79 夜半 「それは困ります！困るんですけど…」
- 80 (お互い会社で困るからさ)
- 81 夜半 「そつ…それは…」
- 82 夜半 「（近所に聞こえるくらいの声で）私何でもしまずからー先輩の望むことならなんで

- 83 もー。」
- 84 (声がでかいよ、声が)
- 85
- 86 夜半 「(テンパつて) カバつ…今日キャンセルされちゃうと…ええつと…とにかくあれが
アレなので…ね?…とつ…とつあえず中に入れてくださる!ねつ?」
- 87
- 88 (いいまじ)
- 89 (わっ…わかったからとにかく中に入れつて)
- 90
- 91
- 92 ○先輩宅室内 (夜)
- 93 都内1LDKのソファベッドとテレビ、床にはフローリングに大き目のカーペット
が敷いて、ソファベッドとテレビの間にローテーブル置いてある程度の簡素なレイ
アウト
- 94
- 95
- 96
- 97 夜半LDKに入室する
- 98 S E:ドア開ける音
- 99 (正面・中)
- 100 夜半 「(申し訳ない様子で) お邪魔しまーす…」
- 101 (まあ座れよ)
- 102
- 103 ソファベッドを背にして座る先輩に対してローテーブルの対面に座ろうとする夜半
- 104 夜半 「(緊張した面持ちで) あー、はい」

105 夜半 「（腰を屈めながら）失礼しま…」

106 （やつぱり）

107 夜半 「（覚悟を決めたように）よし…やつぱ…」

108

109 夜半、腹を括つての場を楽しゅうと決める

110 （右・近）

111 夜半 「（わざといふしく）失礼しまあす♡」

112 （な…なんやだよ…）

113 夜半 「（にやにやして）えくく…♡だつてえ～…♡へつひた方が話しゃわいじやないで

114 もかあ♡」

115

116 夜半がスマホを開いて、先輩が予め記入していたカウセリングシート

117 を先輩に見せるように体を寄せる

118 夜半 「えーっと…これ…先輩が記入したカウセリングシート…♡」

119 （えつ？そんなの見るなよ…てか近い…）

120 夜半 「（コナン君の）あれれれえ？おかしいなあ？ほんとに見てほしくない人の反応なのかなあ？」

121 もかあ…♡」

122 夜半 「（楽しそうに）えつとなんて書いてるのかなあ…実はパンダラの箱だつたりして

123 …♡」

124 （いや、だから見ないでほしいのだけど）

125 夜半 「（意に介さず）ダメじゃないでーす…♡」

- 126 夜半「(しげしげと眺めながら)えつと…キャスト様の胸に顔を押し当てて強く抱きしめ
てからいながら、頭を撫でて欲しい」

127 130 夜半「(じっくり考えるよう)…ふーん」

128 131 (え?)

129 132 夜半は先輩にゅっくり近づき、自分の胸に先輩の顔を寄せて両腕で抱きしめて頭を
撫でる

130 133 夜半「(優しい気持ちで) こわねこ…♡せんぱー?♡」

131 134 夜半「(中・密着・有声音囁き)」

132 135 (ハハ)まぢ

133 136 夜半「ほふ…♡かき～♡」

134 137 夜半「(落ち着いた様子で) ひよひ…♡よし…よし…良い子♡」

135 138 夜半「(リラックスさせよう) ジやあ…ゆっくり深呼吸しましょーか…」

136 139 夜半「吸ひ…吐ひ…吸ひ…吐ひ…」

137 140 夜半「吸ひ…吐ひ…吸ひ…吐ひ…」

138 141 夜半「(甘く誘導するような感じで) おちちの甘い匂いを感じとましょねえ…♡」

139 142 夜半「吸ひ…吐ひ…吸ひ…吐ひ…」

140 143 夜半「あふふ…♡」

141 144 夜半「(優しさと意地悪さが混じった感じで) 甘トロい田しゃやひ…♡」

142 145 夜半「(ハハ)まぢ」

143 146 夜半、スマホのカウセリングシートを眺める。先輩の顔を胸から離し、腕を先輩の
頭の後ろへ回し耳元へ唇を近づける。

148 (右・密着・無聲音囁き)

149 夜半 「（甘い声で） んやや…♡おいま～…♡」

150 (いこみどり)

151 (あつ…♡)

152 (右・近)

153 夜半 「（甘い口調で嬉しそうに） つやや…♡ひくん…つてなつた…♡」

154 夜半 「（甘い口調で意地悪そうに） んや…♡そうですよねえ…おゆ～だけだったら、M男

155 専門風俗店なんて選ばないですよねえ？…♡」

156 夜半 「（茶化すように） 甘やかされながら畠葉でボロボロされたいなんて」

157 夜半 「（茶化すように） 普段頼りがいのある先輩の願望とは思えないですよ♡」

158 (茶化すなばか)

159 夜半 「…やや♡（気分が乗ってきた様子で） そんなこと…♡いいのかなあ？」

160 (いこまどり)

161 (右・密着・囁き有聲音)

162 夜半 「（吐息を耳に流し込む） はああああああ…♡」

163 (ふわわああ…♡)

164 夜半 「（艶めかしく） 待ってる間…えつろ～ヒロ…♡妄想してたんだしちゃう？…♡」

165 夜半 「（吐息を耳に流し込む） はああああああ…♡」

166 (それダメ♡)

167 夜半 「（少し唇を耳元から離して） えつ…ダメ？…ダメなの？…」

168 夜半 「（再び唇を耳元に戻す） ダメじゃないよねえ？♡ダメじゃない…♡」

169

夜半 「（吐息を耳に流し込む） はああああああ…♡」

170

夜半 「（耳元を優しくキス） つちゅ…♡…ちゅつ…♡ちゅ つちゅつ…♡」

171

夜半、話している反対側の耳外周をゆっくり人差し指で円を描きながら囁く

172

夜半 「（喘ぎ声の真似） つんふう～♡って腰くねくねさせて…♡」

173

夜半 「（艶めかしく） 女の子みたい…♡」

174

夜半 「（艶めかしく） ねえ先輩？まだありますよね？」

175

夜半 「（誘導するように） 先輩の女の子みたいなど・こ・ろ…♡」

176

（知らない）

177

夜半 「（意地悪に） へえ～知らないんだあ♡でも…しつかり書いてありますよお？…♡」

178

夜半 「（艶めかしく） 嘘つくわるい子はあ…♡」

179

夜半、かき回していた反対の耳の外周を唇は耳につげずに口を開けたまま舌先で舐

180

めまわす。かき回してる手はそのままゆっくりかき回す

181

夜半 「（吐息を意図的に出しながら） はああああ…♡あああ…つん…んあああ…

182

じゅる…はあ…あああ…（唾をのみ込む）うん…♡」

183

夜半、口を開けて舐めながら話す

184

夜半 「（耳元に流し込むように） （甘い口調で艶めかしく） 自分に嘘つくな…♡ほら…聞べ

185

…♡」

186

（耳舐めここまで）

187

（いこまど）

188

（乳首を弄られたいですん…♡）

189

190 (中・近)

191 (いじられたい)

192 夜半 「(楽しそうに) ふふふ…♡乳首弄られたいんだよねえ…♡」

193 夜半、先輩の頭を撫でる

194 夜半 「(優しい口調で) ょしょし…♡えらこす…♡」

195 夜半、少し顔を離して

196 夜半 「(はっとして) てか先輩、乳首開発してるんでや?…♡」

197 (引いてる?)

198 夜半 「(肯定的に) いえいえ、ただ…♡」

199 (ひひまぢ)

200 (右・密着・有声音囁き)

201 夜半、耳元に近づいて

202 夜半 「(にんまりと) ひじめがいがあるなつ…♡」

203 夜半 「(艶めかしく) ジヤあ…♡」

204 夜半、耳にキスをしながら先輩の服を脱がす

205 夜半 「んちゅ…♡ちゅつ…♡ほら上着脱いで…♡ちゅつ…♡ずわゅつ…♡わゅつ…♡ちゅ

206 つ…♡ズボンめ…♡ぢゅつ…♡んつ…ぢゅぬぬ…♡あ…♡おちんぽおつきくな

207 つ…♡んんつ…んやう…♡」

208 (んつぶ…♡あれ? 全部脱がなくていいの?)

209 夜半 「(艶めかしく) 下着とパンツはまーだ♡」

210 (ひひまぢ)

211 (正面・近)

212 夜半 「(茶化すように) 先輩か～なり乗り気になつておましたね?」

213 夜半、ソファベッドを背面にして先輩を後ろから座つた状態で抱き留める

214 足は先輩の伸ばした足に乗せるような恰好をしている

215 以降後ろハグなので常に耳元に近い演技になります

216 (近) でも頬を肩に乗せてるくらい近い距離です

217 夜半 「(艶めかしく) (説明調) んふ…♡じやあ…私は…ソファベッドを背もたれにして

218 足を八の字に広げて…♡」

219 夜半 「後のからわや～ひしてあげぬ♡」

220 夜半 「(両手を広げて迎え入れるように) はい♡おひで♡」

221 (いのまじ)

222 (左・密着・有声音囁き)

223 夜半 「(柔らかな感じ) は～…♪わや～♡」

224 夜半 「(優しく包むように) ～ふふ…先輩の体あつたか～…♡心も体も私に委ねてください

225 い…♡」

226 夜半 「(艶めかしく) (説明調) …んふ♡じやあまづは…♡私の手と先輩の体が触れるか

227 触れないかの距離で膝から太腿の付け根にかけて…♡」

228 夜半 「(妖艶)にゅっくり焦らす) わわ…♡わわ…♡わわ…♡わわ…♡」

229 夜半 「(艶めかしく) んふふ♡おちんぽ触つてないのにパンツの中で暴れてる…♡」

230 夜半 「(誘導するように) 私の指先に集中して…♡」

231 夜半 「(妖艶)にゅっくり焦らす) わわ…♡わわ…♡わわ…♡わわ…♡わわ…♡」

232 わ…♡わわ…♡」

233 (いじめだ)

234

235 (左・近)

236 先輩のちゃんこがぴくんと返事をしたようにみえる

237 夜半 「(甘い口調) んや…おちんぽぴくん…♡ひちあんぱくやせてお返事しちゃって…♡

238 かわいい…♡」

239 夜半 「(艶めかしく) (説明調) 次は上半身…♡骨盤から脇腹にかけて鎖骨まで下からゆ

240 へへ…♡や…♡や…乳首はまだ触ってあげない…♡」

241 (いじめだ)

242 (左・密着・有声音囁き)

243 夜半 「(艶めかしく) (予備動作的) んや…♡」

244 夜半 「(妖艶にゅつくり焦らす) やわ…♡やわ…♡やわ…♡やわ…♡やわ…♡」

245 夜半 「(艶めかしく) (吐息多め) いじめ…♡」

246 夜半 「(艶めかしく) 腰うねらわない…♡ちゃんと我慢…♡」

247 夜半 「(妖艶にゅつくり焦らす) やわ…♡やわ…♡やわ…♡やわ…♡やわ…♡や

248 わ…♡やわ…♡」

249 (いじめだ)

250 (右・近)

251 夜半 「(甘い口調) んや…♡やどかしいよねえ…♡指先が乳首を素通りで行ったり来たり

252 …♡」

253 夜半 「(先輩の気持ちを代弁) (甘い口調) 触つてえん…♡ああんもう…♡ちくびいん…

254 無視しないじゃ…♡」

255

夜半 「（甘い口調） ハーハー…♡胸突か出しておねだりしゃかやハーハー…♡」

256

夜半 「（艶めかしく） （甘い口調） おねだり乳首…♡」

257

夜半 「んふ…♡♪ふへへ…♡下着の上からでもわかりますよお～…♡」

258

259

（ふくれあがつた）

260

夜半 「触つてほしきよな…先輩の女の子みたいに膨れ上がりつた」

261

（ハリモド）

262

（右・密着・有声音囁き）

263

夜半 「（艶めかしく） （煽るように） や・く・わ…♡」

264

（ハリモド）

265

（右・近）

266

（触つて…♡）

267

夜半 「（意地悪に） （楽しそうに） ええ…♡どうしようかなあ…♡人にお願いするふり

268

は、もう少し頬にかかるんじゃないですかあ？ねえ先輩？…♡」

269

夜半 「（甘い口調） （艶めかしく） 夜半さん僕の乳首を弄つてください。お願いします。

270

（ハリモド）

271

（夜半さん僕の乳首を弄つてくださいお願いします）

272

夜半 「ふふ…♡素直でいい子…♡」

273

（ハリモド）

274

275

276 (左・近)

277

(ぱら)

(えがく)

(左・密着・有聲音)

278

夜半「(艶めかしく) (説明口調) んや…♡じやあまやば…乳輪だけを…人差し指の腹で

279

ンヤツ越しに円を描くようにして」

280

(いこまど)

281

(左・密着・有聲音)

282

夜半「(焦らすようにゆづく) ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ…

283

ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ」

284

夜半「(艶めかしく) んや…♡じやあまやば…体揺らしておねだりしゃやハレ…♡ほふ…♡

285

夜半「(焦らすようにゆづく) ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ…

286

ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ」

287

夜半「んや…♡じやあまやば…体揺らしておねだりしゃやハレ…♡ほふ…♡」

288

夜半「(焦らすようにゆづく) ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ…ヘロヘロ…

289

ヘロヘロ…」

290

(いこまど)

291

(左・近)

292

夜半「(ゆづくり相手に意識させるように) ハヤハ…♡じやあまやば…甘く幸

293

せな感覺が、乳首を通して全身にこきわたつてこくの…♡」

294

夜半「(ゆづくり相手に意識させるように) 頭の先から足の先まで血液が循環していくよ

295

うに、快樂が循環して全身を包みこんでこくを感じて…♡」

296

夜半「(甘い口調) ハヤハ…♡じやあ次は少し刺激を強くしましようか…♡」

- 319 夜半 「(甘い口調) (意地悪っぽく) へふる…♡ぽか～んって餌あげてる時の鯉みたいに
- 320 口あけわやか…♡」
- 321 (いのまど)
- 322 (左・近)
- 323 夜半 「(甘い口調) (茶化すように) ほーら餌の時間だよお…♡」
- 324 (いのまど)
- 325 (左・密着・有声音囁き)
- 326 夜半 「(焦らすようにゅっくり) カリカリ…カリカリ…カリカリカリ…カリカリカリ」
- 327 (いのまど)
- 328 (左・近)
- 329 夜半 「(甘い口調) (静かに嬉しそうに) へふる…♡そんなんに気持ちいいの?…♡」
- 330 夜半 「(甘い口調) わぐらかりっこするたびに…おひ♡おひ♡おひ♡おひ♡おひ♡…
- 331 ♡」
- 332 (いのまど)
- 333 (左・密着・無声音囁き)
- 334 夜半 「(煽るように) (艶めかしく) そんなすけべなマゾ鳴き…♡ムードで覚えたんですか
あ～…♡」
- 335
- 336 (いのまど)
- 337 (左・密着・有声音囁き)
- 338 夜半 「(ゆっくり焦らすように) カリカリカリ…♡カリカリカリ…♡カリカリカリカリ…
- 339 ♡」

- 340 夜半「(ゆっくり焦らずように) カリカリカリ…♡カリカリカリ…♡カリカリカリカリ
341 …♡」

342 夜半「(吐息多め) (艶めかしく) ほらあ…胸引つ込めんな…ちやんとマゾちち突き出せ
343 …♡」

344 夜半「(吐息多め) (艶めかしく) 腰反らしてマゾちち突き出して、ちく媚びしら…♡」

345 夜半「(優しい口調) わ…わ…わらう…♡」

346 夜半「(ゆっくり焦らずように) カリカリカリカリ…♡カリカリカリカリ…♡カリカリカリカリ
347 …♡」

348 夜半「(ゆっくり焦らずように) カリカリカリカリ…♡カリカリカリカリ…♡カリカリカリカリカリ
349 …♡」

350 (いゝまや)

351 (右・近)

352 夜半「(甘く嘲る) んや♡先輩の脳内今めっちゃわかりますよお…♪んな風に♡」

353 (やべい) (ちくび)

354 夜半「(先輩の気持ち代弁) (ごじらし感じや) お…お…お…おおおおん♡やばいいいん
355 …♡かくびらん…♡

356 (ダメダメ) (とろける)

357 かり…♡かり…♡ひて」すれるたびにいん…♡ちん先に甘い汁溜まっちゃうんん
358 …♡

359 (たまつちやう)

360 らめらめ…♡かくび蕩けるうん…♡

361 (ほし) (よだれ)

362 夜半「(甘い口調) あんむ…□の端から涎垂れてるよお…」

- 364 夜半「(涎を吸う)じゅうるるる…♡じゅう…♡(吐息)んのはあ…♡」

365 夜半「(楽しげに意地悪に)…んや♡下のお口からも涎たらして…パンツに染み作っちゃ
って…おちんぽ触つてほしゃ…♡おちんぽ穴からカウパーまでだして必死にア
♪一ル…♡」

366 夜半「(楽しげに意地悪に)…んや♡下のお口からも涎たらして…パンツに染み作っちゃ
って…おちんぽ触つてほしゃ…♡おちんぽ穴からカウパーまでだして必死にア
ー…♡」

367 夜半「(楽しげにいたずらっぽく)でぬまだ触つてあげない…♡」

368 夜半「(楽しげにいたずらっぽく)でぬまだ触つてあげない…♡」

369 (え?・む、もう触つてほしい)

370 夜半「(甘い口調でいたずらっぽく)ダメ…♡触つてあげない…♡」

371 (いゝまや)

372 (右・密着・有声音囁き)

373 夜半、耳舐めしながら乳首をカリカリ、セリフ

374 夜半「…んや♡ほふ…♡じゅちゅう…♡かり…♡んじゅるる…♡かりかり…♡
ぢゅるる…♡かりかりかり…♡ぢゅちゅるぬぬ…♡かりかりかりかり…♡
ぢゅぢゅうう…♡ん♡」

375 夜半「(先輩の声を代弁)(I.Qが下がったような子供っぽい喘ぎ声)はあうん…♡
…♡…ん…♡のほおお…♡腰抜けちやうん…♡全身力はいんなりゅうん…♡
ちくかり耳舐めやべ…♡ん…♡んほおん…♡」

376 夜半「(甘い口調)雑魚になろうねえ…♡」

377 夜半「(先輩の声を代弁)(I.Qが下がったような子供っぽい喘ぎ声)はあうん…♡
…♡…ん…♡のほおお…♡腰抜けちやうん…♡全身力はいんなりゅうん…♡
ちくかり耳舐めやべ…♡ん…♡んほおん…♡」

378 夜半「はああああ…♡はあんむ…♡かり…♡あんむんじゅるる…♡かりかり…♡
はあんむうん…♡かりかりかり…♡んちゅちゅるるる…♡かりかりかりかり…♡
ぢゅぢゅうう…♡ん♡んはあ…♡」

379 夜半「はああああ…♡はあんむ…♡かり…♡あんむんじゅるる…♡かりかり…♡
はあんむうん…♡かりかりかり…♡んちゅちゅるるる…♡かりかりかりかり…♡
ぢゅぢゅうう…♡ん♡んはあ…♡」

380 夜半「(甘い口調)雑魚になろうねえ…♡」

381 夜半「はああああ…♡はあんむ…♡かり…♡あんむんじゅるる…♡かりかり…♡
はあんむうん…♡かりかりかり…♡んちゅちゅるるる…♡かりかりかりかり…♡
ぢゅぢゅうう…♡ん♡んはあ…♡」

382 夜半「はああああ…♡はあんむ…♡かり…♡あんむんじゅるる…♡かりかり…♡
はあんむうん…♡かりかりかり…♡んちゅちゅるるる…♡かりかりかりかり…♡
ぢゅぢゅうう…♡ん♡んはあ…♡」

383 夜半「(先輩の口から出でている涎を口で吸い取る)

- 384 夜半 「（耳舐めをしながら先輩の声を代弁）（吐息多め） ずじゅるるる…♡かりかり…♡
- 385 んふう…♡おちんぽに触れて欲しい…はああんぢゅぢゅるる…♡かりかりかり…♡
- 386 おちんぽシゴかれたい…♡じゅるる…♡かかりかりかり…♡」
- 387 夜半 「（甘い口調で煽るように） んふ…♡つて先輩の脳内駄々洩れ…♡んつ…♡じゅる…♡」
- 388
389 夜半、ちくびかりかり、耳舐めをしながら脚でパンツを下ろす
- 390 夜半 「足でパンツ下ろしてあげる…♡んつも…♡ぢゅるん…♡んつ…♡ほら腰浮かせな
- 391 わふ…♡つん…つん♡やだ…おちんぽ引っかかる…♡あん…♡ん…♡足曲げて…
- 392 ♡つん…♡脱げた…♡」
- 393
394 (耳舐めひままで)
(ひままで)
- 395
396 夜半 「（楽しげにからかうように）うつわ…先輩…仮性包茎だ…♡皮かむりちんぽ…♡」
- 397 (に…日本人の7割は仮性包茎なんだよ)
- 398 夜半 「（楽しげにからかうように）…んふ♡そんな恥ずかしいマジヨリティがやせないでく
- 399 だわふ…」
- 400 夜半 「（楽しげに好意的に） でも…私は否定しませんよ?…♡だつて…んつてめマゾらし
- 401 くてかわいいじゃないですか…♡」
- 402
403
404 夜半 「（誘導するよつて） …ほら♡皮かむりちんぽひらしてほしごの?…♡」
- 405
406 (触つてほしいです)

407 (右・近)

408 夜半 「(楽しげにいたずらっぽく) 触つてほしゃ～…じゃあ…はーい…○触るだけえ…

409 ○」

410 (やうこつんじやなへ…)

411 夜半 「(わかつているうえでいたずらっぽく) ええ?…○触つてほしゃって囁つたから触

412 つてあげたのはこ…○」

413 (おちんぽ扱いて欲しいです)

414 (一ぱい)

415 夜半 「(確信犯的に意地悪に) な～んだ…○おちんぽ扱いて欲しいんだあ…○」

416 夜半 「(甘い口調で) ジやあ…○おちんぽの皮むいてあげますね…○」

417 夜半 「(甘く説明口調) 先輩…脚広げて…○や～…○それで…私の脚を先輩の太腿の上に

418 のせ…○や…○」

419 夜半 「(ひたすら可愛く) ホールド～…○や～…○おちんぽ[垂直勃起]…○」

420 夜半 「(ひたすら可愛く) ひや～…○期待しやが…○」

421 夜半 「(甘く説明口調) ジやあ…皮かむりちゃんぽを…○親指と中指でのまんぢゅうくり下

422 げや…○」

423 (ひや…○)

424 夜半 「(楽しげにいたずらっぽく) んや…○ぬちゅぬちゅぬちゅひ…○あひ…○亀頭…

425 ○お顔出せたねえ…○」

426 夜半その体勢のままちんぽの匂いを嗅ぐ

427 夜半 「(鼻で吸う音) すう～…～…○」

428 夜半 「(楽しげにいたずらっぽく) (好意的に) へやあ…○離れてるのにおちんぽのす

429 ベた臭いがする…○」

430 夜半 「（甘い口調で） 包茎だから洗つても取れないこの独特な性欲を搔き立てられる匂い
…♡」

431

432 夜半 「（誘導尋問するように） 今まで我慢できずは何度？…お漏らし汁遊びしたのか
な…♡先輩？♡」

433

434 （いゝまど）

435 （右・密着・囁き有聲音）

436 （1回だけ）

437 夜半 「（カマをかける） 1回だけ？…嘘の声…♡」

438 （臭いの）

（かわなか）

439 夜半 「（少し低音で強めに） こんなくせーの…毎日皮中にカウパー溜めて寝落ちしてたに

440 決まりやんだら？」

441 （いゝまど）

442 （いゝめんなさい）

443 （左・近）

444 （やわら）

445 夜半 「（甘い調で） また嘘つく悪い子は…♡竿口キ禁止…♡」

446 夜半 「（まんでいい手の人差し指でやわらか…♡おちんぽ穴…♡） いねぐりまわしちゃって

447 …♡反対の指でわくびかりかりの罰だ…♡」

448 （いゝまど）

449 夜半おちんぽをつまんでいる人差し指で尿道口をこねまわす

450 （左・密着・無聲音）

- 451 夜半 「(吐息) へはあああ…♡ (あつくり焦らすように) へりゅ…♡へりゅ…♡へりゅ…
- 452 ♡へりゅ…♡」
- 453 夜半 「(甘い口調) (あつくり焦らすように) おちんぽ穴…♡へりゅ…♡へりゅ…♡へりゅ…
- 454 …♡へりゅ…♡へりゅ…♡へりゅ…♡」
- 455 夜半 「(甘い口調) (あつくり焦らすように) 乳首…♡かり…♡かり…♡かり…♡かり…♡かり
- 456 …♡」
- 457 (ハリモド)
- 458 (左・密着・有声音)
- 459 夜半 「(先輩の声代弁) (IQが下がったような子供っぽい喘ぎ声) おひ…♡おひ…♡おひ…♡お
- 460 お…」ハリモドの穴めぐらし指一本でしりこい
- 461 …♡へりゅ…♡やみわふ…♡じゅん…♡…ハリモドの穴にね…めりふ…め
- 462 ハシマ…♡やくびみや…♡からずと弄られてるからあ…♡もつ…芯がないみた
- 463 いに蕩けてる…♡やみわふ…♡」
- 464 (ハリモド)
- 465 (左・近)
- 466 夜半 「(楽しげにいたずらっぽく) あれ?…♡これは罰なんだけど…♡」
- 467 夜半 「(甘い口調で) 罰なのに嘘いじやう子は…♡」
- 468 ローションを取り出す夜半
- 469 夜半 「(甘い口調で) ローション…♡…んめ♡好きでしょ…♡」
- 470 夜半 「いやなり襲つわやつて温めてないから…」
- 471 夜半 「(甘い口調で) 私の口で温めますね…♡…めん♡」
- 472 夜半、自分の口にローションを含み先輩のおちんぽにその体勢のまま垂らす

- 473 夜半「（ローションと自分の唾液を口で混ぜる音）ぐわぐわぐわぐわぐわぐわ
474 タヂカタヂカタ…♡」
- 475 夜半「（ローションを含んだまま）…ほらあ…♡先輩見ていてください…♡私の唾液と口
476 一シラハが…♡」
- 477 夜半、そのままの状態でちんぽに垂らす
- 478 夜半「（垂らす）えーへ……♡」
- 479 （ハリモド）
- 480 （左・密着・囁き有聲音）
- 481 夜半「（艶めかしく）ふふ…♡先輩のおちんぽバツキバキ…♡.」
- 482 夜半「（艶めかしく）ほら先輩？…♡私の唾液とお…ローションとお…しつこい穴から出で
483 ルお漏らし汁でえ…♡おちんぽくわやぐわよ…♡」
- 484 夜半「（甘い口調で）…ふふ♡おしつこい穴…♡くりゅ…♡くりゅ…♡くりゅ…♡くりゅ…
485 ♡マジ乳首…♡かり…♡かり…♡かり…♡かり…♡かり…♡」
- 486 （ハリモド）
- 487 （左・近）
- 488 夜半「（艶めかしく煽るように）…ふふ♡先輩みて…♡」
- 489 夜半、手に唾を溜める
- 490 夜半「（唾液を手に溜める）えーへ……♡」
- 491 夜半「（艶めかしく説明口調で）お手々おまんこに唾液を溜めてからあ…♡亀頭の上から
492 被せて…♡包み込むようにして…♡」
- 493 夜半「（艶めかしく説明口調で）亀頭だけを優しく握るように小刻みに…♡」
- 494 （ハリモド）

495 (左・密着・無聲音囁き)

496 夜半 「(甘い口調で煽るように) (ゆっくり焦らすように) カミイカミイ...♡カミイカミイ
リ...♡かべりかりかり...♡亀やくわきやき...♡」

497 ハ...♡お...♡お...♡ハ...♡鳴け...♡」

498 夜半 「(甘い口調で煽るように) ほらあん...♡カミイカミイ...♡かりかりに合わせて...♡お
ハ...♡お...♡お...♡ハ...♡」

500 夜半 「(甘い口調で誘導するように) (ゆっくり焦らすように) カミイカミイ...♡かりか

501 り...♡ちゅいわきい...♡かりかり...♡」

502 (左・近)

503 夜半 「(甘い口調で) んやん...♡先輩かわいい...♡口尖らせで...お...♡お...♡ハ...
504 ♡」

505 夜半 「(甘い口調で) 変態マジ...♡...♡...♡」

506 (ハハモド)

507 (左・密着・無聲音囁き)

508 夜半 「(甘い口調で誘導するように) ゆーと快樂を貪つてえ...♡I-O溶かして...馬鹿にな
509 れ...♡」

510 夜半 「(甘い口調でゆーくり焦らすように) やきいわきい...♡かりかり...♡ちゅいわき
511 れ...♡」

512 (ハハまで)

513 (左・近)

514 夜半 「(甘い口調で誘導するように) ほる...お...♡お...♡お...♡お...♡お...♡...♡...
515 もうと声大めくだしても良いくんだよ?...♡おおおん...♡お...♡おほおん...♡ハ...」

516 夜半 「(甘い口調で説明口調) ハハぱこ大きな声で喘ぐ♪トックス効果になるんですねよ
517 お?...♡」

518 夜半 「（誘導するように） んふ…♡騒めたらと黙つてほらあん…♡」

519 (いじまじ)

520 (左・密着・有声音囁き)

521 夜半 「（甘い口調で低い声で） 鳴け…♡」

522 夜半 「（先輩の声を代弁） (IQ)が下がったような子供っぽい聲)おおおん…♡おつ
523 …おほん…♡おつ…おちち…かっかり…んほお…♡夜半さんの唾液ぐちゅぐちゅお
524 手々あんい龜ちゃん包まれてえ…♡お…♡興奮とまんね…♡おわんぽ穴に夜半さんの
525 唾液ちゅつて…♡浸食されて…んほおん…夜半さんの唾液と僕のカウパー汁がえつ
526 ちしてるん…♡おほおん…♡おおおん…♡」

527 (いじまじ)

528 (左・近)

529 夜半 「（優しく愛でるように） んふ…♡いい声で鳴けてえらいね…♡」

530 (右・近)

531 夜半 「（堕天使の囁き） もへふみへと気持ちよくなつて墮ちていまおしょうねえ…♡」

532 夜半 「（甘く説明口調） 先輩は知つてゐると思いまや…♡」からは前立腺も意識してま

533 しょうね…♡」

534 夜半 「（甘く説明口調） 女の子が快樂を子宮に集めて、子宮がぴくん…ぴくん…つて孕ま

535 セまんりイキ準備するように。」

536 夜半 「（甘く説明口調） 男の子は快樂を前立腺に集めて、前立腺がぴくん…ぴくん…つて…
537 イキ準備…♡」

538 夜半 「（甘く説明口調） 肛門を絞めたり緩めたりして…♡前立腺がイキたがつてゐる感じ

539 ャ…♡」

540 (いじまじ)

541 (右・密着・無聲音囁き)

- 542 夜半 「(吐息) はああああ…♡ (ゆっくり焦らすように) わゅいわゅい…♡かりかり…♡
543 わゅいわゅい…♡かりかり…♡わゅいわゅい…♡…♡かりかり…♡わゅいわゅい
544 …♡かりかり…♡」
- 545 夜半 「(甘く艶めかしく) ほらあん…♡ケツあんいのりたり…♡わくわく…♡わくわく…♡
546 つて感じるぞよ…♡腰くい…♡くい…びくん…♡びくん…♡びくん…♡うれ喜んじや
547 うれ喜んじや
- 548 夜半 「(ゆっくり焦らすように) ちゅいちゅい…♡かりかり…♡わゅいわゅい…♡かりか
549 り…♡わゅいわゅい…♡かりかり…♡わゅいわゅい…♡かりかり…♡」
- 550 (こゝまで)
- 551 (右・近)
- 552 (ねえ…)
- 553 夜半 「(甘い口調で) ん? どうしたの? そんな甘えたな顔でこっち見て…♡」
- 554 (唾液飲みたご…)
- 555 夜半 「(かわいいと思いながら) 唾液飲みたい? …♡先輩…唾液フェチさんだあ…♡…♡
556 しかでせうかのくわくわくで目覚めちゃったとか? …♡いやん…♡先輩かわいい
557 ♡」
- 558 夜半 「(可愛いと思いつながら) ジヤあ…」のお手々おんいで包んだ状態で亀頭を高速でく
559 ちゅくちゅく…♡亀さんえつわ…♡ちくびは詰めを立てたまま強く押し当てて高
560 速ドリラりするので…♡ひゅつひゅ我慢できたら!」褒美…♡あげようかな…♡」
561 夜半 「(甘く少し命令口調で) んふ…♡私の唾液…欲しいなら…我慢できまわよね?…
562 ♡」
- 563 (はこ)
- 564 夜半 「(可愛いくと思いながら) 良いお返事…♡」

587

(右・密着・有声音囁き)

588

(ハレヤバい…♡亀頭こわれちやうん…♡)

589

夜半 「(甘く煽るように) んふふふ…♡ほらあん…♡前立腺も意識して…♡ (喘ぎ声を誘

590

発するように) おつ…♡おつ…♡おつ…♡おつ…♡」

591

夜半 「(先輩の声代弁) (脳内がバグり始める感じで) おおんつ…♡おつ…♡おつ…♡

592

おつ…♡亀ちゃんお手々…

593

(ハ)ねこねされて)

594

♡あんひだせ…♡いねいねしゃれてえん…♡ちくび…かりひで…ええん…おつ…♡

595

(されるの好き)

(ハ)ねこね)

(好きい)

596

しゃれるのじゅあいいん…♡つんおおお…♡にえ…♡じゅあいいん…♡

597

598 (ちくび)

ちくび…♡はられるたびに…♡はああうんつ…♡おわんぱぴくんつてなつ
てえ…亀ちゃんとぴゅつぴゅ穴こねくりまわられたあん…つほおおうん♡おかし

くなりゅ…♡うはあん…♡」

602

(ハ)まど)

603

(右・近)

604 夜半 「(甘い口調で煽るように) んふ…♡体を小刻みに震わせながら…腰媚び止まんない

605 ねえ…♡へわゅくわゅくちゅつてかめさん苛められて…ちくびりクリクリされてよが

り鳴き…♡」

607 夜半 「(甘い口調で煽るように) おちんぽめお…♡ちくびめいねくらしだかれて…♡しろ

いびきぬびきのお迎えしちゃいそくなつてます?…♡」

- 609 夜半 「(甘い口調で諭すように) ほらあ…先輩我慢だよお…私の唾液欲しくないのね?…」
- 610 〔心〕
- 611 (ハリモモド)
- 612 (左・近)
- 613 (ほつ…欲しき…心)
- 614 夜半 「(楽しげにいたずらっぽく) やしゃう?じゃああと…10秒我慢…心」
- 615 夜半 「(楽しげにいたずらっぽく) 良い子は出来るよね?」
- 616 (ハリモモド)
- 617 (左・密着・有声音囁き)
- 618 夜半 「(楽しげにいたずらっぽく) はふ心10…心」
- 619 夜半 「(甘い口調で) 9…心8…心7…心」
- 620 夜半 「(艶めかしく煽るように) 私の唾液が…心先輩のお口の中に…心へへ…心糸を引いて吸込まれて…心」
- 621 (ハリモモド)
- 622 夜半 「(甘い口調で) 6…心5…心4…心」
- 623 夜半 「(艶めかしく刷り込むように) 唇で上手に受け止めて…心自分の唾液と混ざらないよつこ…舌の上を滑らせるように飲み込むの…心」
- 624 (ハリモモド)
- 625 夜半 「(甘い口調で) 3…心2…心」
- 626 夜半 「(艶めかしく刷り込むように) ハハーンした後は…夜半もんありがとハハーンもすへてわやんと帽つんだよ~…心」
- 627 (ハリモモド)
- 628 夜半 「(甘い口調で) 1…心」
- 629 夜半 「(甘い口調で) はふ…ヌーッ…ヌーッ…心」
- 630 (ハリモモド)

631 (右・近)

632 夜半 「(楽しげに) ょへだましだあ…♡えらいえらい…♡よしょー…♡」

633 夜半 「(甘く艶めかしく) それじやあい褒美のお…♡唾液…♡」

634 夜半 「(甘く艶めかしく) ほら…♡口あけて…えーってベロだせ…♡」

635 夜半 「(甘く艶めかしく) …んやん♡また餌付けだ…♡」

636 夜半睡を口の中で溜める

637 夜半 「(口の中で唾液を含んだ状態で) よへよ…」

638 夜半 「(唾液を垂らす) んーーー…♡」

639 夜半 「(糸を引いた唾液を戻す) …ん♡」

640 夜半 「(可愛いと想い) んやや…♡先輩のベロに唾液の湖がでかいる…♡」

641 夜半 「(甘く命令口調で) ほら…いぼさず飲み込め…♡」

642 夜半 「(楽しげに) どう?…私の唾液おいしいです?…♡」

643 (ん…♡)

644 夜半 「(可愛いと想い) んや…♡喉ぼとけ震わせて…恍惚な顔を見ればわかります…♡」

645 夜半 「(甘く支配的に) ほら…ありがとう!わこまやは?…♡」

646 (夜半さんありがとうございます。)

647 夜半 「(優しく) うん…いい子だね…♡」

648 夜半 「(甘い口調で少しこちらも興奮しててる様子で) んや…♡先輩のおちんぽ…♡もうこ

649 れ以上反り返らないつべくらい反り返って…♡亀頭もパンパン…♡カリくびがくつ

650 めりバキバキで…とつてめりつち…♡」

651 (おちんぽ扱いてほしい)

- 652 夜半 「（艶めかしくいたずらっぽく） ん？…ん…♡おちんぽ扱いて欲しいの？…♡」
- 653 夜半 「（甘い口調でいたずらっぽく） そうだよねえ…もうおちんぽ痛いくらいおつ起つて
- 654 るもんねえ…♡」
- 655 夜半 「（甘い口調でゆっくり煽るように） ぴゅうぴゅう限界に膨らませたカリくびがあ…♡私の指輪つかまんにこ…♡」
- 656 めめぽん…♡あめっぽん…♡つてカリくび引つかかるの想像しただけで…しろい
- 657 びゅるびゅる…ふわ～んつてお漏らしちゃいそらじすよね…♡」
- 658 夜半 「（甘い口調で誘導するように） 扱いて欲しい？…♡指輪つかまんにえつち…♡した
- 659 いい…♡」
- 660 661 （はい…気持ちよくなりたいです）
- 662 夜半 「（優しく愛でるように） 良いお返事…♡」
- 663 夜半 「（楽しげに） …んやん♡かなり従順になつてきたね先輩？…♡」
- 664 夜半 「（楽しげに） ジャア…その従順さに免じて許してあげます…♡」
- 665 夜半 「（甘く） そ・の・か・わ・り…♡」
- 666 （いゝませド）
- 667 （右・密着・有声音囁き）
- 668 夜半 「（甘い口調で命令） 私がイケ…つて射精禁止ですからね？…♡」
- 669 （いゝませド）
- 670 （右・近）
- 671 夜半 「わかりましたか？…♡」
- 672 夜半 「（艶めかしく） んや…♡じゃあ…指輪つかまん…♡」
- 673 夜半 「（艶めかしくたしなめるように） いへあ…♡おちんぽ突きあげないの…♡」

674 夜半「待て…♡待てだよお…♡」

675 夜半「（艶めかしく煽るように）ほら…私の唾液とローションと先輩のカウパーがまぐわ
つて…口へやくなつた私の指輪つかまんこ…♡」

677 夜半「（ゆっくり煽る）んふ…♡亀頭の先っぽからゆりく…♡」

678 夜半「（ゆっくり煽る）ああ…♡ぬちぬちつて…おちんぽ…指輪つかまんこえつち…つ
679 ああ…カリくびのところに指輪つかつかつて…んふ…♡すぐイキそうになるね
680 エ…♡」

681 夜半「（甘い口調で命令）ダメだよお…私がイケって聞こまで我慢しろよお…♡」

682 夜半「（ゆっくり焦らすように）しいしいしい…♡しいしいしい…♡」

683 夜半「（相手が待ちわびてた感をだして）ほら…♡反対のお手々は…ちくび…生で触つて
684 あげる…♡」

685 夜半「（相手が待ちわびてた感をだして）ずっと…うして欲しかったんでしょう?…♡生
686 ちくびかりかり…♡」

687 （こゝまで）

688 （右・密着・有声音囁き）

689 夜半「（ゆっくり焦らすように）生ちくびかりかりかり…♡かりかりかりかり…♡」

690 夜半「（先輩の声代弁）（脳内が少しだけつてる感じで）つお…♡つお…♡指輪つかまん
691 りかひつて…♡指輪つかのひだひだがカリくびにぶりんぶりんつて…んほおお…♡や
692 へく…りんなのすぐイッちやうし…ちくびだつてあんなに焦らされたらお迎え準
693 備万端でえ…つお…♡んほ…♡がんもわい…♡んほおおん…♡脳みそバグッちゃ
694 うん…♡」

695 （こゝまで）

696 （右・近）

- 697 夜半 「(甘い口調で楽しそうに) 先輩気持ちよさそう…♡鳴き方が汚くなつてめだし…」
- 698 698
〔心〕
- 699 699
〔心〕まぢ)
- 700 700
〔左・近〕
- 701 701
夜半 「良いんですよ…今日は脳みそ溶かしてバカになりたいって思つたから…いやらしくお姉さんを呼んだの?…♡」
- 702 702
〔心〕まぢ)
- 703 703
〔心〕まぢ)
- 704 704
〔左・密着・有声音囁き〕
- 705 705
夜半 「頭の中空っぽにし…私の指輪つかまん」とちくび弄りに犯され狂え…♡」
- 706 706
〔心〕まぢ)
- 707 707
〔左・密着・無声音囁き〕
- 708 708
夜半 「ほふ…ふふふふふふふふふふふふ…♡かりかりかりかりかりかりかりかり…♡」
- 709 709
…♡」
- 710 710
〔心〕まぢ)
- 711 711
〔左・密着・囁き有声音〕
- 712 712
夜半、手口キを一瞬全力で行ふ。
- 713 713
オノマトペ目安：BPM130=♪ ♪=♪♪
- 714 714
夜半 「…ふふふふふふふふふふふふ…♡」
- 715 715
〔心〕…♡」
- 716 716
〔心〕…♡」
- 717 717
〔心〕まぢ)
- 718 718
〔左・近〕

719

夜半 「（楽しく意地悪そうに） へやややや…♡」めんたる…♡イキそうになつた？…

720

♡だつて先輩の呆けてる顔見たら意地悪したくなつたんだもん…♡」

721

（そんなのされたらいつちやうだら？）

722

夜半 「（わかつてて） こたぢらっぽく んつ…？今までイキそうになつた？」

723

夜半 「（甘い口調でからかうように） ダメじゃよおへ…♡私がイケつて良いつていうまでも

724

イつかやダメですかね？…♡」

725

夜半 「（甘く説明口調） ほらあ…ひあせ…指輪のかまんこで亀頭を…牛の乳しぶりみたい

に…♡」

726

727
（こゝまぢ）

728

（左・密着・無声囁き）

729

オノマトペ目安：BPM120 = → → = わ

730

夜半 「くわきくわきくわきくわき…♡くわきくわきくわきくわき…♡くわきくわきくわき

731

くわき…♡くわきくわきくわき…♡」

732

夜半 「くわきくわきくわきくわき…♡くわきくわきくわきくわき…♡くわきくわきくわき

733

くわき…♡くわきくわきくわき…♡」

734

夜半 「くわきくわきくわきくわき…♡くわきくわきくわき…♡くわきくわきくわき

735

くわき…♡くわきくわきくわき…♡」

736

（こゝまぢ）

737

（左・密着・有聲音囁き）

738

夜半 「ふふふ…♡ほらあ…また暴れて…♡何？亀頭壊れそ？？」

739

夜半 「（甘く支配的に） 壊れる…♡変態マゾ…♡」

740 夜半 「（甘く洗脳させるように） 脳みそばーっとなつて飛びそうになつたら快樂に逆らう
な…♡」

741

742 夜半 「（甘く洗脳させるように） そのまま脱力して…おちんぽとちくびが勃起しているの
に感覚が無くなつて…

743

744

（あらがう）

745 脳みそと体が痙攣してあたらその感覚に抗うな…♡」

746 夜半 「（甘く洗脳させるように） おちんぽ気持ちいい…ちくび気持ち良い…おちんぽ穴か
らなんか漏れそう…気持ちくて考えられない…漏れそう…全身快樂に支配されて何

747 らなんか漏れそう…気持ちくて考えられない…漏れそう…全身快樂に支配されて何

748 も考えられない…ああ…♡脳みそふわふわする…おちんぽ扱きと…ちくび扱き…

749 しろいびゆるびゆる出したい…ぴゅるぴゅるのことしか考えられない…ぴゅつぴゅ
つしたい…漏れそう…あつもう壊れる…気持ち良すぎで壊れちゃ…めつと壊れた

750 い…壊して…壊されたい…♡」

751 い…壊して…壊されたい…♡」

752 （こゝまど）

753 （左・近）

754 夜半 「（甘だるく） …んや♡先輩ずっとお口ぱくぱくや…♡めつ限界そう…♡」

755 夜半 「（甘だるく） ザ…と焦らされて…タマタマびゅぬびゅぬ作らわれ…めつおちんぽ

756 穴まであわあわに詰まつてますもんね…♡」

757 （こゝまど）

758 （右・近）

759 夜半 「（甘だるく） 先輩…♡タマタマ空にならぬまでぶつこ抜いてあげる…♡」

760 （こゝまど）

761 （右・密着・無聲音囁き）

762 オノマトペ田安：BPM120=→ →=くわゆ

763 夜半 「はああ…♡こりこりこり…♡へかゅへかゅへかゅ…♡かりかりかりかり

764 …♡」

765 (いじまじ)

766 (右・近)

767 夜半 「ほら先輩…お射精準備…♡腰くいりやせで…しらこびゅるびゅるで私の指輪つ

768 かまんこ孕ませ準備…♡」

769 (にじぱり)

770 夜半 「(甘く煽るように) いっぱい焦らされて…たまたまでギッヂギチに詰め込まれて熟

771 成させた煮凝り精子…♡」

772 夜半 「(甘く煽るように) つああ…♡出したい…精子ぴゅつぴゅつしたい…♡しりしりく

773 ちゅくちゅされた…限界ちんぽ…♡早くオスの雄たけび上げながらびゅうびゅう

774 だしたい… ♡」

775 夜半 「(甘く)ちらも興奮して確認するように) 先輩気持ちい?…♡私の指輪つかまんこ
776 気持ちい?…♡」

777 夜半 「(甘い口調で興奮しているようす) 先輩の鳴いでるところ聞きたい…♡もう我慢

778 じかなくして…ひゅうひゅう吐き出しあたくて狂つて射精懇願して先輩見たい…

779 ♡」

780 夜半 「(甘い口調で興奮してくるようすで) …お♡おおん…♡んおおん…♡夜半さん

781 お射精許可お願ひしまやつて…♡」

782 (いじまじ)

783 (右・密着・有声音囁き)

784 夜半 「(甘く支配的に洗脳するよつに) 丽ベマヅ…♡」

785 (いこまど)

786 (右・近)

787 (夜半さん射精許可お願いします…♡)

788 夜半 「(興奮し愛でるように) うふふ…♡先輩の懇願した顔かわいい…♡」

789 (いこまど)

790 (右・密着・有聲音囁き)

791 夜半 「(甘い口調でからかうように) かわいいから許可してあげない…♡」

792 (いこまど)

793 (右・密着・無聲音囁き)

794 オノマトペ目安：BPM150 → =くちゅ

795 夜半 「(吐息) はああ…♡いこいこい…♡へちゃゅへちゃゅへちゃゅ…♡かりかり

796 かりかり…♡」

797 (いこまど)

798 (右・密着・有聲音囁き)

799 夜半 「ほら先輩…射精しろ…♡出せ…♡ぴゅっぴゅっしゅ…♡」

800 (いこまど)

801 (右・密着・無聲音囁き)

802 オノマトペ目安：BPM140 ♪=しき

803 夜半 「いこいこいこいこいこい…♡こいこいこいこいこい…♡」

804 夜半 「いこいこいこいこいこい…♡こいこいこいこいこい…♡」

805 夜半 「いこいこいこいこいこいこい…♡こいこいこいこいこい…♡」

828 夜半 「んっ…♡んー…♡しゅうん…♡」

829 夜半 「せーんぱい?…♡」

830 (いじまぢ)

831 (中・近)

832 夜半、先輩を抱き留めて頭を撫でる

833 夜半 「よし…よし…こゝ子…こゝ子」

834 夜半、プレイが終了し我に返る

835 夜半 「あ～…あのですね…」

836 (中・中)

837 夜半、慌てて身支度する（服は着たままです）

838 夜半 「…せつ先輩…あの…お互ひのことは秘密つていゝんだ…」

839 夜半 「わつ…私は大丈夫です…服着たままだつたし…」
「…のまま帰れますから…」

840 夜半 「いえいえほんとお気遣いなく…どうでは失礼しまやね」

841 最後に思い出したように

842 夜半 「あつ…でも…先輩…やつあはマゾマゾしてて…男らしくなくて…かんくかわいかつ

843 たぢゅょ♡」